

さらなる信頼性向上対策の実施状況 【平成23年8月】

高台（海拔約40m）への緊急用発電機の追加設置 【平成23年内に完了予定】

非常用ディーゼル発電機のバックアップとして、ガスタービン発電機（1万2千kW級×2台）を発電所敷地内の高台に設置します。

【トピックス】

- 平成23年8月8日、ガスタービン発電機2台が発電所に到着しました。
- 年内の運用開始を目指し、今後、据付工事等を順次行う予定です。



イギリスから輸送されたガスタービン発電機（4分割で納入）の荷揚げの様子。



同型のガスタービン発電機
（当社が設置する発電機とは外観がやや異なる）

☑ガスタービン発電機の容量

万一の全電源喪失時においても、このガスタービン発電機1台で、島根1・2・3号機の原子炉を冷温停止させるために必要なポンプ等の電力を供給することが出来ます。

海水系ポンプエリアの浸水防止対策 【平成23年度内に完了予定】

原子炉補機海水ポンプの浸水を防止するため、海水系ポンプエリアに防水壁を設置します。

【トピックス】

- 平成23年7月31日、定期検査中の1号機の海水系ポンプエリアの防水壁が完成しました。
- 現在運転中の2号機は平成23年度内に、建設中の3号機についても年内を目途に対策を完了させる予定です。

海水系ポンプエリアへの防水壁の設置（1号機）



工事前



完成後

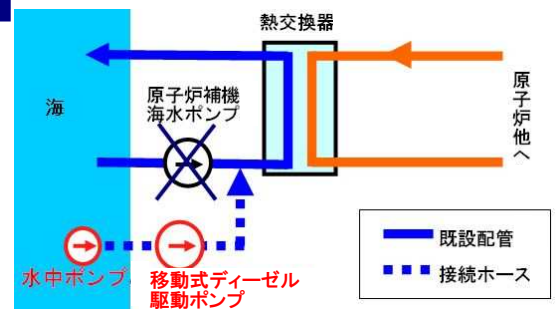
海水系ポンプ代替品の確保 【平成23年内に完了予定】

原子炉補機海水ポンプが津波により浸水した場合に備え、代替品（ディーゼル駆動ポンプ他）を確保します。

【トピックス】

- 平成23年7月20日、海水系ポンプの代替品（移動式ディーゼル駆動ポンプ他）2組を搬入しました。

代替品（ディーゼル駆動ポンプ）



☑代替ポンプの仕様

移動式ディーゼル駆動ポンプ、水中ポンプ（電動）および接続用ホース等で構成されており、ポンプの力で海水をくみ上げて熱交換器に供給することにより、万一、原子炉補機海水ポンプがすべて使えなくなった場合でも、原子炉を冷やすことが出来ます。

《今後の予定》

防波壁の強化については、7月から基礎工事を開始しており、今後、本体工事が本格化する予定です。

